



フローティングフラワー

ー日常に寄り添うお花の楽しみ方ー

槁本雅好研究室 企画 大矢愛梨



●背景

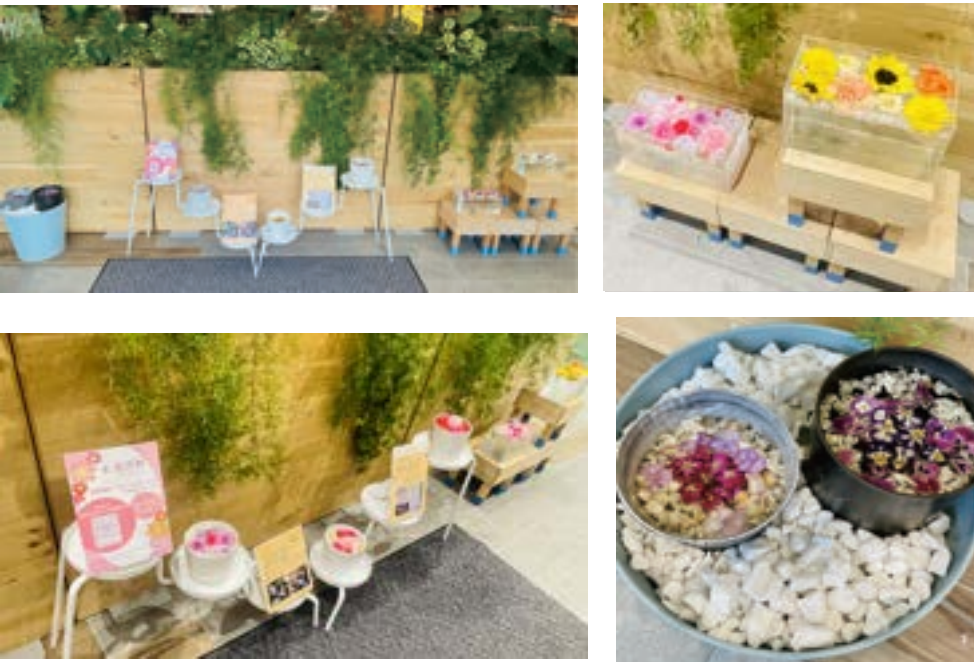
本研究室のInstagramを見た際、先輩が卒業研究で行っていた東山動植物園でのフローティングフラワーの展示を知った。廃棄されてしまう花をもう一度楽しむことができる、という点に興味を惹かれ、自分もこの企画に携わりたいと感じた。新たな花の楽しみ方を広めたいと思うと共に、花に触れる機会を増やすことで植物自体を飾らない人にも興味を持ってもらいたいと考える。

●5月の展示について

『水花浮舞-日常を彩る花たち-』
期間：2024/5/14(火)～5/26 (日)10:00～20:00 場所：星が丘テラス ザ・キッチン2 エントランス

○展示内容

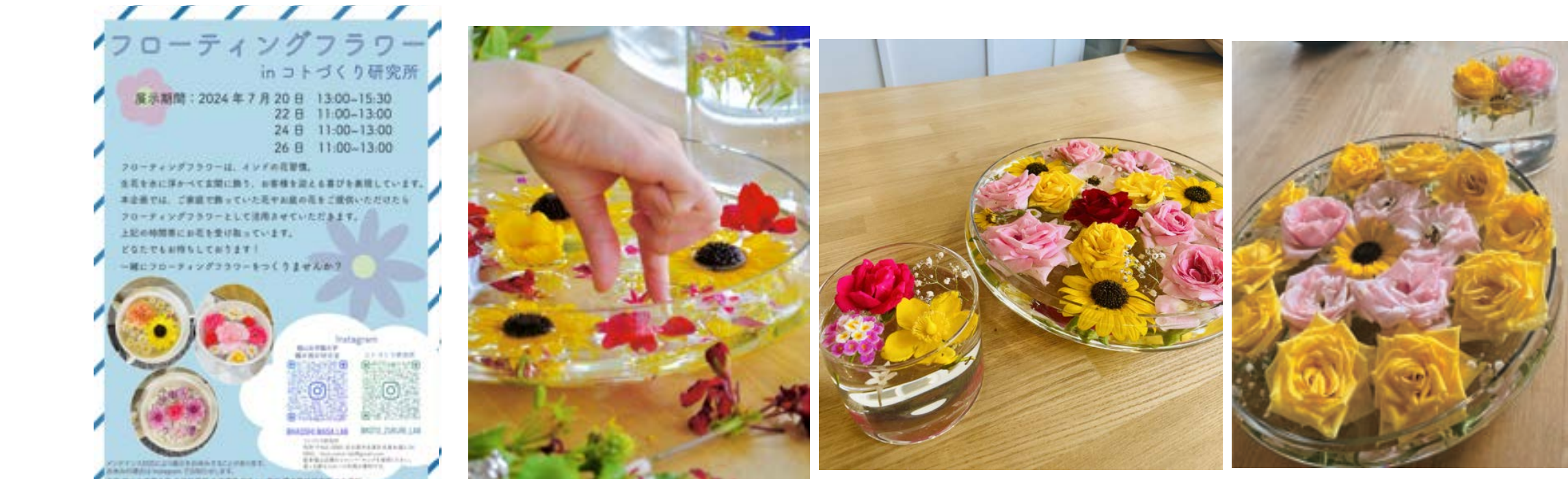
ガーデンデザイナーの柵山直之氏監修の下、椋山女学園大学 生活科学部 生活環境デザイン学科の学生が東山動植物園の温室で、産官学プロジェクトの一環として行ったフローティングフラワーの連携企画として、展示を行う。



花の様々な見え方を楽しんでもらうため、自宅でも真似しやすい植木鉢を使用した展示、子どもたちでも見やすい段のある展示、透明なアクリルを使用した真横からも花を見られる展示の3つの形態でのフローティングフラワーを提案した。

●7月の展示について

『フローティングフラワーinコトづくり研究所』
期間 2024 /7/20(土)13:00～15:30,7/22(月)11:00～13:00, 7/24(水)11:00～13:00,7/26(土)11:00～13:00 場所：コトづくり研究所



本企画では、主な開催場所である星が丘テラスの方や柵山直之氏との打ち合わせにより、意見交換や企画内容の共有を行った。

●スケジュール

4月	・星が丘テラス打ち合わせ① ・展示場所（ザ・キッチン2）視察 ・フライヤー作成	8月	・星が丘テラス打ち合わせ⑤ ・コトづくり研究所での展示の反省とまとめ
5月	・星が丘テラス打ち合わせ② ・展示に使用する器,土台,花の調達 ・ザ・キッチン2 展示開催	9月	・星が丘テラス打ち合わせ⑥ ・フライヤー（ミライテラスマルシェ用）作成
6月	・ザ・キッチン2での展示の反省とまとめ ・星が丘テラス打ち合わせ③ ・展示場所（コトづくり研究所）視察	10月	・星が丘テラス打ち合わせ⑦ ・マルシェで使用する花の調達 ・ミライテラスマルシェ 出店 ・フライヤー（星が丘ポタジェ フルールマルシェ用）作成 ・星が丘ポタジェ フルールマルシェ 出店
7月	・星が丘テラス打ち合わせ④ ・展示に使用する器,花の調達 ・フライヤー作成 ・コトづくり研究所 展示開催	11月	・マルシェのまとめ ・展示に使用する花の調達 ・わくわくサタデー 展示開催,展示まとめ

●目的

本企画は、園芸の一環として、植え替え時期に合わせて花を切ってしまうならば浮かべてみようと思ってもらえるように、またそれが周りに広まり、「それいいね!」「自分もやってみよう」と思ってもらえるようにすることを目的とした。

●10月ミライテラスマルシェのイベントについて

『フローティングフラワー』
開催日：2024/10/5(土),10/6(日) 各日 10:00～16:00
場所：星が丘テラス ウェストイベント広場



●10月ポタジェフルールマルシェのイベントについて

『アングリングフラワー Angling Flower
～お花のブーケ釣りをしよう!～』
開催日：2024/10/26 (土),10/27 (日) 雨天中止
各日 10:00～16:00 (無くなり次第終了)
開催場所：ウェストウッドデッキ ケヤキの木の下 参加費 :200 円



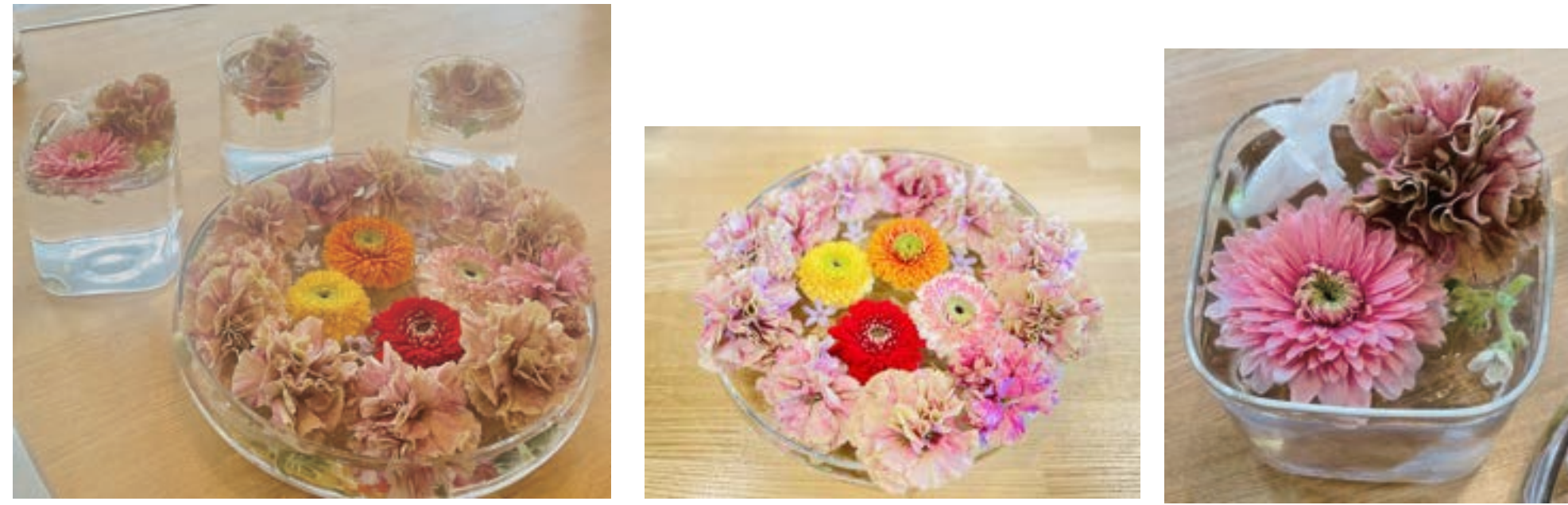
参加人数
1日目:74名 2日目:34名

●概要

春から秋にかけて花を使用した展示、イベントを行う。春には、母の日にちなんだ花、夏には、家庭の花をお裾分けしてもらう参加型の展示を行う。春と夏は長期間の展示を行い、秋は短期間のイベント・展示を行う。全体を通して季節の花や、様々な理由で廃棄される花（ロスフラワー）を多く使用している。5回の企画を通して、さまざまな時期で楽しみ続けられる花の可能性を考える。

●11月の展示について

展示日：2024/11/3日（土） 11:00～15:00
場所：コトづくり研究所



●花の調達について

7月,11月の展示は、コトづくり研究所に隣接する,草木花の店たんぽぽから、10月の2つのマルシェでは、星が丘テラス近くのフラワーランドアリスからロスフラワーを提供して頂いた。また、ポタジェフルールマルシェでは,5月同様に星が丘テラスの花壇の整理で間引かれた草花も使用させて頂いた。

5月の展示に使用した花は全て、「花壇の整理で間引かれる花」「市場流通に乗らない花」であり、星が丘テラスや、柵山直之氏、知人などに提供して頂いた。

7月,11月の展示は、コトづくり研究所に隣接する草木花の店たんぽぽから、10月の2つのマルシェでは、星が丘テラス近くのフラワーランドアリスからロスフラワーを提供して頂いた。また、ポタジェフルールマルシェでは5月同様に星が丘テラスの花壇の整理で間引かれた草花も使用させて頂いた。



●広報

展示・イベントは、研究室のInstagramでの告知を行った。また、5月には展示期間中に取材を受け、中日新聞市民版(2024年5月15日)、東海WEBNEWS（2024年5月16日）に掲載され、NHK（2024年5月16日）でのテレビ放映もされた。



●結果・分析

展示やイベントを行うことで、様々な世代の方に花の楽しみ方を広めることができたと考える。また、生花店との関係性も作れたため、来年度以降も継続してフローティングフラワーのイベントが行いやすい環境整備ができた実感している。